

令和4年度 後期日程 入学者選抜学力検査問題

欧米言語文化学科 外国語(英語) 解答例

1

未来を考える時に共通となる前提は、人間はずっと、過去、現在、未来という三部からなる時間の概念を有してきたことだ。しかし人間は、いつも時間をこのように捉えてきたわけではないし、今日、すべての文化が時間をこのように捉えているわけでもない。この線的な時間の捉え方は、約 2500 年前に古代ギリシアを端緒とする西洋哲学の興りと並行して出現したのである。

2

多くのホラー映画は、視聴者の感情を操ろうと、働きかけるのに懸命で、視聴者はスクリーンで起こるさまざまな出来事に、どのようなかたちでも直接的に影響を及ぼすことはできない。他方、テレビゲームは、映画で用いられる恐怖体験を構成する仕掛けのいくつかを活用するとともに、出来事を操作するプレイヤーに左右されるのである。

3

- 問1 (1-1) ③
(1-2) ③
(1-3) ②
(1-4) ④

問2 有限のものについて、人々の欲求が潜在的には無限にある状態

問3 しかし、我々が失うものという観点から考えるなら、そのコストは、我々がそうでなければ建設することができたはずであろう電車の駅である。

問4 あなたが答えを出すには、あらゆる経済学の理論を踏まえるとともに、現実世界で様々な経済がどのように機能するかについての深い理解を要する。

4

解答者による